

# 平成30年度 地域資源活用展開支援事業 「相談窓口」の設置に係る相談件数及び好転事例

農家等から寄せられた相談案件は115件（102者から相談）あり、そのうち約6割が営農型太陽光発電に関する相談であった。相談内容のうち主なものとして、事業の実現性、農地転用の進め方、優良事例の紹介、資金調達の方法などがあった。

## 1. 相談件数

電源種	相談内容							合計
	事業化可能性等	農地転用等	事例紹介	資金調達	FIT申請等	関係者との合意形成	その他	
営農型太陽光発電	37	15	5	5			4	66
小水力発電	8		4	2	1	3	6	24
風力発電	1							1
バイオマス発電	5		3	2	4	1		15
バイオガス発電	2		2	2	1	2		9
合計	53	15	14	11	6	6	10	115

## 2. 相談・アドバイスの主な好転事例

山口県山口市において営農計画策定のアドバイスを実施。農業委員会から一時転用申請（営農型太陽光発電）が許可され、設備は令和元年6月に完成した。田植えを行い、周辺と遜色のない収量を確認した。



兵庫県豊岡市の米穀会社へ自家消費用営農型太陽光発電の視察アレンジおよび補助制度のアドバイスを実施。太陽光発電設備および発電した電力供給先の農業施設が完成し、令和2年6月から運用開始予定。

